

三重県内経済情勢（平成 22 年 6 月の指標から）

県内経済は、依然として厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある（生産は持ち直している。個人消費は弱い状況ながら、持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は厳しい状況が続いているが、改善の動きがみられる）。

1. 概況

（生産）

鉱工業生産指数は 2 か月ぶりに上昇した。【図 1】

（消費）

大型小売店販売額（既存店調整値）は前年同月を 23 か月連続で下回った。【図 2】

コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 2 か月ぶりに前年同月比増となり、家電販売額（中部 8 県）も 2 か月ぶりに前年同月比増となった。

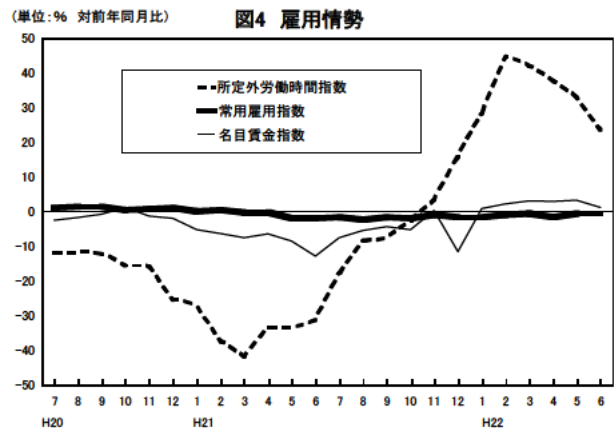
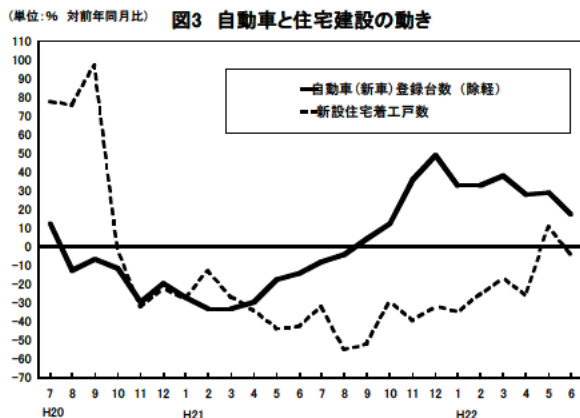
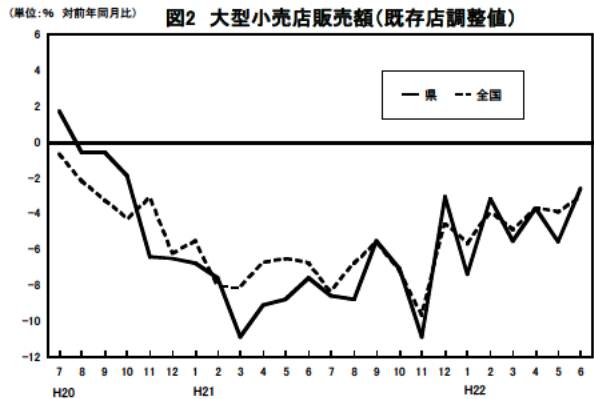
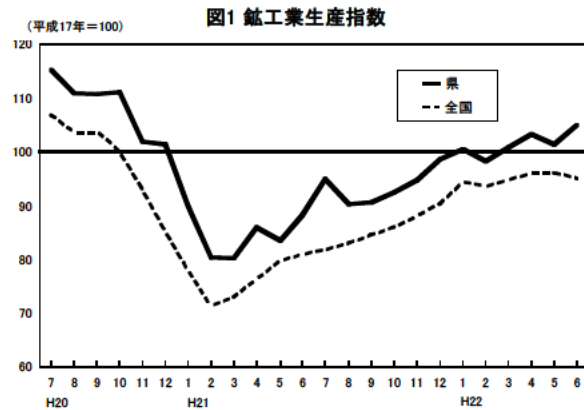
自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は 10 か月連続で前年同月比増となり【図 3】、軽自動車販売台数も 7 か月連続で前年同月比増となった。

新設住宅着工戸数は 2 か月ぶりに前年同月比減となった。【図 3】

（雇用）

有効求人倍率は 0.59 倍となり、前月を 0.03 ポイント上回った。

所定外労働時間指数は 8 か月連続で前年同月比増、常用雇用指数は 16 か月連続で前年同月比減、名目賃金指数は 6 か月連続で前年同月比増となった。【図 4】



2. 主要経済指標の動き

(1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は 105.0 となり、前月比 3.6%増と 2 か月ぶりに上昇した。
- ・ 県内主要 3 業種では、電気機械工業（旧分類）（142.9）が前月比 9.2%増と 2 か月ぶりに上昇したものの、化学工業（84.9）は前月比 5.5%減と 3 か月ぶりに低下し、輸送機械工業（81.8）は前月比 4.8%減と 2 か月ぶりに低下した。
- ・ 鉱工業生産者製品在庫指数（H17=100）は 101.8 で、前月比 2.1%減と 3 か月ぶりに低下した。

（※電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成 14 年 3 月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

	3月	4月	5月	6月
鉱工業生産指数	2.6	2.4	-1.8	3.6
（電気機械工業：旧分類）	-1.8	16.3	-2.5	9.2
（輸送機械工業）	8.2	-14.2	3.0	-4.8
（化学工業）	-7.1	24.1	0.3	-5.5
鉱工業生産指数（全国）	1.2	1.3	0.1	-1.1
鉱工業生産者製品在庫指数	-8.1	7.1	2.5	-2.1

(2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比 2.6%減と 23 か月連続で前年同月を下回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 2 か月ぶりに前年同月比増となり、家電販売額（中部 8 県）も 2 か月ぶりに前年同月比増となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比 17.7%増となり 10 か月連続で増加し、軽自動車販売台数も前年同月比 10.7%増となり 7 か月連続で増加した。全自動車では前年同月比 14.9%増と 10 か月連続で増加した。

（前年同月比：％）	3月	4月	5月	6月
大型小売店販売額（県内既存店）	-5.5	-3.7	-5.6	-2.6
〃（全国既存店）	-4.9	-3.7	-3.9	-3.1
コンビニエンスストア販売額（5 県全店）	-2.1	0.1	-0.7	0.5
家電販売額（8 県全店）	34.4	6.2	-3.2	3.9
自動車（新車）登録台数（県内）	38.5	28.1	29.1	17.7
〃（全国）	37.2	33.5	28.0	20.6
軽自動車（新車）販売台数（県内）	8.9	6.2	12.6	10.7
〃（全国）	3.7	10.8	12.4	11.8
自動車・軽自動車 合計（県内）	25.5	18.1	22.0	14.9
〃（全国）	23.5	24.1	22.0	17.4

(3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は 990 戸となり、前年同月比 3.9%減と 2 か月ぶりに減少した。

（前年同月比：％）	3月	4月	5月	6月
新設住宅着工戸数	-17.0	-26.5	10.5	-3.9
（参考）（持家）	2.9	4.5	9.6	10.5
（貸家）	-37.6	-47.6	0.3	-38.8
（分譲住宅）	-39.0	-25.7	118.2	97.2

(4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・公共機関からの建設工事受注工事額は81億4千6百万円となり、前年同月比64.7%増と3か月ぶりに増加した。
- ・「国の機関」からの受注工事額は13億5千8百万円となり前年同月比2.8%増と5か月ぶりに増加し、「地方の機関」からの受注工事額は67億8千8百万円となり前年同月比87.3%増と2か月ぶりに増加した。

(前年同月比：%)	3月	4月	5月	6月
受注工事総数（県内）	10.6	-7.1	-40.5	64.7
国の機関	-34.8	-39.2	-42.0	2.8
地方の機関	115.0	78.9	-39.9	87.3
受注工事総数（全国）	-10.9	-15.3	-18.5	-3.4

(5) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は0.59倍となり、前月を0.03ポイント上回った。
- ・所定外労働時間指数は前年同月比23.7%増となり、8か月連続で上昇した。
- ・常用雇用指数は前年同月比0.4%減となり、16か月連続で低下した。
- ・名目賃金指数は前年同月比1.3%増となり、6か月連続で上昇した。
- ・完全失業率（全国値）は5.3%で、前月に比べ0.1ポイント上昇した。

(※前年同月比：%)	3月	4月	5月	6月
有効求人倍率（三重県、倍）	0.52	0.54	0.56	0.59
"（全国、倍）	0.49	0.48	0.50	0.52
所定外労働時間指数※	42.1	37.9	32.9	23.7
常用雇用指数※	-0.7	-1.4	-0.4	-0.4
名目賃金指数※	3.2	3.0	3.4	1.3
完全失業率（全国）	5.0	5.1	5.2	5.3
(参考)完全失業率(三重県:移行推計値)	4.4(1~3月期)	-	-	-

(6) 企業倒産

- ・企業倒産は12件発生した。負債総額は6億7千5百万円（前年同月比81.6%減）となり、2か月ぶりに前年同月比減となった。

(※%：前年同月比)	3月	4月	5月	6月
企業倒産件数（件）	17	7	15	12
負債総額（%）※	36.4	-64.7	35.0	-81.6

(7) 消費者物価

- ・消費者物価指数（H17=100）は101.1で、前月比は0.2%上昇、前年同月比では0.5%下落した。

(前月比、※前年同月比：%)	3月	4月	5月	6月
消費者物価指数（4市平均）	0.2	0.2	0.1	0.2
" ※	-1.2	-1.1	-0.9	-0.5
"（全国）	0.3	0.0	0.1	0.0

3. 景気動向指数 (CI 指数)

- 一致指数（景気の現状を示す指標）は 68.3 となり、前月と比較して 2.9 ポイント上昇した。一致指数からみる県内経済の基調は、改善を示している。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 2 か月ぶりに上回り、85.7%となった。

(※前月差：ポイント)	3月	4月	5月	6月
CI一致指数 ※	-1.5	3.3	-2.6	2.9
3か月後方移動平均※	2.0	1.0	-0.3	1.2
7か月後方移動平均※	2.8	2.8	2.4	2.3
DI一致指数 (%)	71.4	71.4	42.9	85.7

- 先行指数（6 月時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は 84.1 となり、前月と比較して 1.5 ポイント下降した。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 2 か月ぶりに下回り、41.7%となった。

(※前月差：ポイント)	3月	4月	5月	6月
CI先行指数 ※	4.7	-5.3	3.6	-1.5
3か月後方移動平均※	-2.6	-1.4	1.0	-1.1
7か月後方移動平均※	-0.1	-0.6	-1.2	-2.0
DI先行指数 (%)	41.7	33.3	50.0	41.7

